



こどもの居場所 ガイドブック



京都府山城・乙訓地域のこども食堂等地域支援拠点

こどものこれからサポートステーション きつと

こどもを取り巻く現状

見えにくいこどもの課題

厚生労働省が2023年に公表した「国民生活基礎調査」によると、貧困状態にある17歳以下の子どもの割合(子どもの貧困率)は、2018年調査の14.0%から、2021年は11.5%となり、若干改善しましたが、依然としてこどもの7人に1人が貧困状態にあります。

京都府においては、ひとり親家庭はこの10年で1.4倍に増加しており、その大半が母子のひとり親家庭です。その平均収入をみると、200万円未満である世帯が55.6%と半数以上であり、多くが厳しい経済状況であることがわかります。

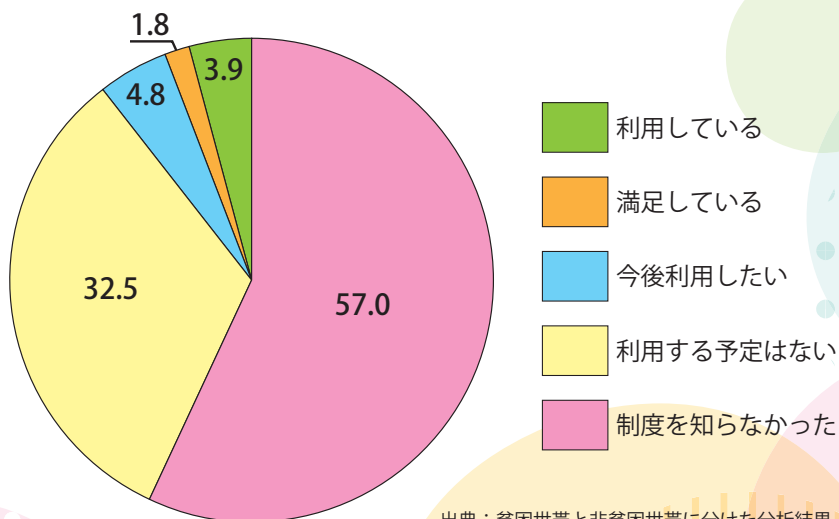
「こどもの貧困」の現状は、見えにくいといわれています。なぜなら、親やこどもに貧困であるという自覚がなかったり、貧困の自覚があっても周囲の目を気にして行政の支援を求めなかったり、また、頼れる親戚も近隣付き合いもなく地域の目が届かなかったりすることがあるためです。

こどもの貧困は「人とのつながり」や「教育・体験の機会」などが奪われ、人生の選択肢を狭めることにもなります。

知られていないこどもの居場所

京都府では2015年に「京都府子どもの貧困対策推進計画」が策定され、すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していける社会の実現に向けての中心的施策として2017年度から「きょうとこどもの城づくり事業」が実施されています。「きょうとこども食堂」や「ひとり親家庭のこどもの居場所」がその取り組みとなり、温かい食事や学習環境、多様な人との交流を通じて社会的孤立を軽減することにもつながります。

しかし、こどもの居場所事業の利用率・認知率は非常に低く、これらを高めていくことが必要です。



出典：貧困世帯と非貧困世帯に分けた分析結果
(令和4年・第1回こどもの貧困対策検討会)

活動を始めるには？

こどもを育てる地域づくりに向けて、
あなたも一歩を踏み出してみませんか？

「こどものために何かしたい」、「地域のために何かしたい」そんな思いがあれば、活動はできます。こどもの居場所では、自分の得意なことや、経験、これまでのスキルが役に立ちます。既に、あらゆる業種の企業・団体、主婦、高校生、大学生、社会人、定年退職した方など、さまざまな立場の人々が関わっています。

こどもたちには、自分のことを大切な存在だと思ってくれる大人が必要です。

あなたも、その一人になってみませんか。

●なぜ活動をしたい？

どんなこどもをイメージしていますか？どんな思いで、どんなゴールを目指すのか、まずは自分の気持ちを明確にして、一緒に始める仲間と共に共有しましょう。

●できることを整理してみよう

こどもが必要としていることと、取り組もうとしている活動が必ずしも一致するわけではありません。こどもや家庭が求めることや地域の現状、会場、仲間はどれくらいいるかなどを話し合い、できることを整理してみましょう。

●実際に計画してみよう

誰に、何のために、何を、いつ、どこでやるのかを整理して、実現するために必要な資源(お金・物品・食材・教材・遊びの道具など)と実施体制(人数)をまとめてみましょう。

●活動資金は？

京都府の「きょうとこども食堂」や「ひとり親家庭のこどもの居場所」事業に企画提案してみましょう。

◆活動についての相談は

あなたの「何かしたい」という思いに、地域支援アドバイザーが寄り添います。

毎月第2・4火曜日13:00～16:00 ※要予約

ご予約は0774-51-0422またはkitto@npo-hatarakitainet.jp



こどもを育てる
地域づくりに向けて、
あなたも一歩を
踏み出してみませんか？



事例紹介 宇治市

和み食堂

おとなも子どもも
いっしょに食べて和やかに

運営：和みカフェ



宇治市小倉町南浦35-18

TEL:080-8332-3652

活動日:第3土曜日

①17:00~②18:00~ 各12名

利用料:おとな(同伴する保護者等)300円

子ども(小学生以下)100円

※メニューは1種類のみ

電話またはLINEで要予約



食を通して地域に和みを

地域みなさんが集まって、一緒に食べて、和やかな気持ちになれるようにと、2023年4月に『和みカフェ』を始めました。

自分のこどもの手が離れ、何か社会貢献をしたい。何ができるかという“食”を通して人とかがわりあい、居場所作りになればいいと思ったのが『和み食堂』スタートのきっかけです。

その思いに友人たちが賛同してくださって、運営をボランティアで手伝ってくれています。

父親が「平和」を望んで私の名前に「和」をつけたので、それを受け継いで地域にも和を広げたい。

まったり、ゆっくり、カフェで和んでもらいたいと思っています。

苦手でも食べやすく

野菜が苦手な子どもたちにも、おいしく食べてもらえるように、スープやハヤシライスにしたり、細かく刻んでごはん混ぜたりして栄養がとれるように、工夫して作っています。

参加者の方が気に入ったレシピがあれば伝えて、家で作ってもらっています。



企業や個人から食材の寄付もあり、塩分控えめ、栄養バランスにも配慮したメニューが提供される



小学生や幼児の親子でにぎわう



河瀬 和子さん

スタッフも子ども達に「美味しかった」と言われるのを励みに頑張って作っています。



事例紹介 久御山町

のこのこ村

こどもをまんなかにして
みんながつながれる場所

運営：NPO 法人ひと・まち・
ジャンクション



久世郡久御山町市田和気60
TEL:0774-34-6764
hitomachi.jct@gmail.com
<https://hitomachi-jct.com>
活動日：火曜・水曜(第2除く)・金曜・
指定の土曜日(第2水曜休)
開所時間：13:00～18:00
利用は無料(要登録)
毎週金曜日：18:00～
ばんごはん会：こども100円
カフェの利用は別料金

誰かの温かさに触れてほしい

困っているとき、しんどいときに誰かに話したらいいのか、人に頼ることもなかなか難しい。

「みんなで子育てできたらいいやん」という思いでNPO法人を設立。

社会課題を解消するための様々な制度はありますが、活用できていない人や制度だけでは支えきれない人もいます。

学校に行けている子も行きにくい子も、みんなを受け入れ、みんなが自分らしく「真ん中」でいられるようにしたい。

学校では言いにくい相談や、お母さんや保護者の方の悩みなど「誰でもいつでも相談できる専門家がいる場所」をつくり、必要な制度が活用できるようになるサポートと、その後のフォローを含めた伴走を行っています。

自分のペースでのこのこ伸びる

2021年に設立以来、みんな食堂(こども食堂)の運営、みんなの居場所開放、宿題カフェ(学習支援)、フードバンク事業、地域資源の活用事業などの活動を通して、全世代の交流の機会の創出、地域での繋がりを作り続け、必要な時にいつでも相談できる関係性を築き、家庭内・こどもの抱える様々な負担の軽減を図っています。

このこのこ村では、こどもが安心して自分らしく過ごせる場所、おとなの学びの機会がある場所、「困っていること」もなんでも気軽に話せる場所づくりを目指して活動しています。



こども会議の様子



寺川 麻依子さん(左)

柏本 愛さん(右)

いつでも遊びに来てくださいね～。



事例紹介 京田辺市

ひとり親家庭のための こどもと親の居場所

居場所で学習塾の
指導も受けられる

運営：NPO法人凸凹革命



京田辺市河原御影30-8
TEL:0774-65-1316(サポート京田辺)
活動日:夏休み等短期・年間15日
開所時間:10:00~14:00
利用料無料・昼食付・送迎可能

学習環境と居心地の良さが一体化

凸凹は他者との違いで、誰もが持つもの。「ひとりひとりの凸凹を活かしながらも、その凸凹を社会生活によりよく適応させる」ということを目的として2022年に法人設立。

理事長の岡本康志さんは、学習塾の運営と地域活動を行う中で、既存の活動だけでは支援できないこどもや保護者、若者の様々な課題に直面し、社会における教育観の変革を起こすべく「凸凹革命」を旗印にフリースクールや就労支援、ひきこもり支援一時居住施設などの事業を実施しています。

2023年度には、きょうとこどもの居場所づくり事業(ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業夏休み等短期型)を受託。塾を会場に夏休み等の長期休みだけでなく、2学期の週末にも居場所事業を行っています。

後片付けまでが昼食

居場所では小学1年～高校3年生のこどもたち10～15人ほどが来て、勉強をしたり、昼食をみんなで食べたり、ボードゲームや誰かと話すなど、その子なりの過ごし方をしています。こどもたちのサポートには、大学生のサポーターが6～7人ついて、鍋を作ったり、食事の後片付けを一緒にしています。食育として行っていますが、食事の後片付けを通して協力して作業を進めること、片付けの手順など相手の意見や感情を尊重する場面も出てくるので、コミュニケーション力やリーダーシップ力、チームワーク力などが養われます。これらのスキルは将来においても役立つと考えています。



みんなで昼食 お弁当を食べたり、鍋を囲むことも

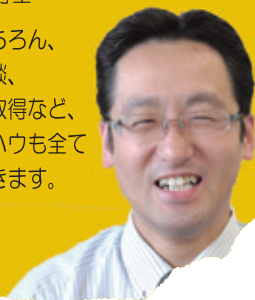


集中して勉強に取り組める環境

岡本 康志

NPO 法人凸凹革命 理事長
サポーツ京田辺代表
YMCA 学院高校アドバイザー
特別支援教育士

宿題フォローはもちろん、
受験指導や進路相談、
保護者の方の資格取得など、
学習塾の指導ノウハウも全て
居場所で活用できます。



こども食堂・こどもの居場所に 参加している方々の声

参加者

こどもが家で野菜を食べないが、子ども食堂では食べてくれる。
(30代・女性)

にんじんの唐揚げが一番美味しかった。
(小1・小3・男子 3歳・女子 小2・女子)

お野菜たっぷりメニューで、味付けも優しくすごく美味しかった。
(20代・女性)

勉強に集中できるようになった。(小6 男子)

学校でわからないことを聞ける。(小6 女子)

スタッフ、ボランティアの声

子ども食堂にくることでコミュニティが生まれて、地域の居場所作りとして重要だと感じた。(20代・スタッフ)

完食してもらって、作り手としてとてもうれしく思う。前日に食材と向き合いレシピを数時間で考えるのも楽しい。(70代・スタッフ)

支援をして下さる方々がいて、その材料で料理を作ったり、紙芝居をしてもらったり、ボランティアで助けて下さるスタッフで、カードゲームをしたり、子ども達を楽しませています。(60代・スタッフ)

ヤングケアラーの人たちに届いて欲しい。(60代・スタッフ)

山城・乙訓地域 こどもの居場所・こども食堂一覧

ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業実施場所

名称	連絡先	住所	活動日	運営団体
UR公団集会所	080-4231-7323	宇治市槇島町本屋敷 40-1グリーンタウン 槇島211棟	水曜日16:00-20:00 土曜日18:00-20:00	特定非営利活動法人 すまいるりんく
心華寺	0774-45-5561	宇治市神明石塚66	土曜日、平日1日	特定非営利活動法人 こころのはな
きずな広場	0774-34-4173	宇治市槇島町中川原94 ----- 城陽市富野北角36-6	火、木、金病日 ----- 土曜日、祝日	NPO法人 Sports Kids Station
放課後の家	0774-51-0422	宇治市神明宮北31-1 つむぎ館2階	火、木16:00-19:00 土曜日9:00-12:00	特定非営利活動法人 働きたいおんなたちの ネットワーク
のびりあ	080-6287-6438	久世郡久御山町佐古 外屋敷167-1ほっと ハウス「チエさん」	水、金曜日 16:00-19:00	特定非営利活動法人 働きたいおんなたちの ネットワーク
特定非営利活動法人 安心サポートセンター NewFamilyママズ&パパズ	0774-53-3709	城陽市久世里の西 153番地の13	火、木、土曜日	特定非営利活動法人 安心サポートセンター NewFamilyママズ&パパズ
認定特定非営利活動法人 夢街道国際交流子ども館	0774-53-3709	木津川市加茂町 里新戸65-1	火、水16:00-18:00 土曜日(月1回)	認定特定非営利活動法人 夢街道国際交流子ども館
つむぐ場所 ～優人～	090-9619-2461	城陽市平川鍛冶塚 10-3	木曜日	特定非営利活動法人 優人
スポーツ京田辺	0774-65-1316	京田辺市河原御影30-8 新田辺デパート2階	長期休暇期間の火、木曜 日および2学期の月末土 曜日の10:00-14:00	特定非営利活動法人 凸凹革命
ANOTHERRoom (アナザー)	080-7291-4448 090-6962-6590	長岡京市滝ノ町2丁目 11-1	火、金曜日 16:00-19:00	一般社団法人 FutureCreation

京都府母子寡婦福祉連合会が実施している居場所

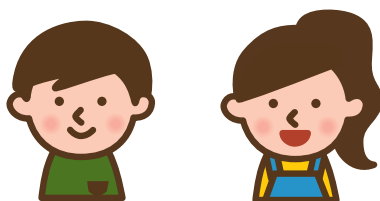
居場所名	名 称	連絡先	住 所	活動日
向日市こどもの居場所づくり事業	まこと幼稚園 幼児教育センター	090-7118-6522	向日市鶏冠井町山畑	水曜日
	永坪会館	090-7118-6522	向日市寺戸町永田	水曜日
長岡京市こどもの居場所づくり事業	バンブーガーデン	070-1769-3336	長岡京市梅が丘	第4金曜日
	アイリスガーデン みんなのお家	070-1769-3336	長岡京市久貝	火曜日
	アイリスガーデン つなぐさん家	070-1769-3336	長岡京市東和苑	土曜日
大山崎町こどもの居場所づくり事業	大山崎中央公民館	080-5321-7843	大山崎町円明寺夏目26	水・日曜日
	円明寺が丘自治会館	080-5321-7843	大山崎町円明寺脇山1	水・日曜日
宇治市こどもの居場所づくり事業 (宇治北部)	宇治市五ヶ庄三番 割り集会所	080-5788-8808	宇治市五ヶ庄三番割137	水・金・土曜日
宇治市こどもの居場所づくり事業 (宇治南部)	宇治市総合福祉会館	080-5788-8808	宇治市宇治琵琶45番地	金曜日
城陽市こどもの居場所づくり事業	城陽福祉センター他	090-9703-3220		日曜日 夏休み中等は平日も開催
木津川市こどもの居場所づくり事業	木津川市こどもの居場所づくり事業	070-5651-7650	木津川市木津町南垣外17-1	火・土曜日
八幡市こどもの居場所づくり事業	八幡市福祉会館	075-981-5761	八幡市八幡東浦5番地	夏休み等長期休暇中に開催

きょうとこども食堂

名 称	連絡先	住 所	活動日	運営団体
丘の上のんびりこども食堂 (Kinarico)	インスタグラム @kinarico_uji	宇治市宇治山本32 宇治教会附属 愛児園ホール	月1回 大人300円 高校生まで無料	丘の上のんびりこども食堂 (Kinarico)
みんなのきーすてーしょん TeaM U	0774-25-3715	宇治市宇治乙方60	水・木・土 11:00~13:00 こども無料 大人300円	社会福祉法人 宇治福祉園

名 称	連絡先	住 所	活動日	運営団体
こども食堂ほうおう	0774-25-2577	宇治市宇治里尻36番35 社会福祉法人京都悠仁福祉 会京都認知症総合センター カフェほうおう	毎月第3日曜日 11:30~13:30 こども(中学生まで)0円、 大人(高校生以上)300円	社会福祉法人京都悠仁 福祉会 (こども食堂ほうおう)
NPOこころのはな ランチルーム	0774-45-5561	宇治市神明石塚66 心華寺内	第1、第3水曜日の2回 16:00~18:30 こども・中学生無料、 高校・大人400円	特定非営利活動法人 こころのはな
和み食堂	080-8332-3652	宇治市小倉町南浦35-18	毎月第3土曜日 17:00~19:00 こども(小学生以下)100円、 大人(同伴する保護者等)300円	和みカフェ
きずな子ども食堂	0774-34-4173	城陽市富野北角36-6 SORAPARK -JOYO-内	月1回土曜日 16:45~18:45 ※食事は17:45~ こども無料、大人300円	NPO法人 SportsKidsStation
今池子ども食堂 ゴリゴリ	080-2418-7555	城陽市枇杷庄知原11-2	不定期 ※要問合せ 無料	今池子ども食堂 ゴリゴリ
カフェ ママズ&パパス	携帯電話 090-3280-2636 電話 0774-53-3709	城陽市久世里の西153-13	弁当配布:毎週火、木曜 日 17:00~19:00 土曜日 12:00~15:00 みんなで一緒に食事会:日 曜日(月1回)12:00~15:00 こども150円、大人350円	特定非営利活動法人 安心サポートセンター New Family ママズ&パパス
特別養護老人ホーム 加茂の里	0774-76-7607	木津川市加茂町駅東 4丁目1番地3	月1回 土曜日 200円(こども、保護者) ※高齢者ふれあいタイム参 加の場合はこどもは無料	社会福祉法人 京都悠仁福祉会 特別養護老人ホーム 加茂の里
宇治田原町 老人福祉センター	0774-88-3294	綴喜郡宇治田原町 荒木天皇2	毎月第2木曜の 16:00~18:30 無料	社会福祉法人 宇治田原町 社会福祉協議会
東集会所	090-3268-3727	相楽郡精華町祝園水車 47番地1	毎週水曜日 18:00~20:00 小学生以下0円、中学生0円、 高校生0円(18歳未満) 大人300円	特定非営利活動法人 祝園雇用促進協議会





こどもの居場所ガイドブック

発行者／京都府山城・乙訓地域のこども食堂等地域支援拠点
こどものこれからサポートステーション きっと
特定非営利活動法人 働きたいおんなたちのネットワーク
〒611-0025 京都府宇治市神明宮北31-1つむぎ館2階
TEL・FAX 0774-51-0422
印刷／有限会社 新進堂印刷所
